

2010年3月24日

報道各位

株式会社ジャパンエナジー

バイオガソリン販売エリアの拡大について

1. 当社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目，社長：松下功夫）は，来る4月1日から，茨城県を中心とする関東69ヶ所（茨城：56，千葉：13）のJOMOステーションで新たにバイオガソリンを販売します。
 2. バイオガソリンとは，バイオエタノールと石油系ガスを合成したバイオETBE（エチル・ターシャリー・ブチル・エーテル）を1%以上の割合で配合したガソリンのことで，カーボンニュートラル(注)の概念から二酸化炭素（CO₂）の排出量抑制に効果があるとされています。
- (注) カーボンニュートラル：バイオ燃料は，原料である植物が成長過程でCO₂を吸収していることから，燃焼によってCO₂を排出しても大気中のCO₂の総量を増加させないという考え方。
3. 当社は，昨年11月，子会社である鹿島石油株式会社の鹿島製油所（所在地：茨城県神栖市）内にバイオETBEを受け入れるためのタンク（容量：5千KL）を新設し，本年1月下旬から同製油所でバイオガソリンの生産を始めています。
 4. これにより茨城県を中心とするエリアへのバイオガソリンの出荷が可能となり，現在販売している首都圏の8ヶ所（埼玉県：3，東京都：2，神奈川県：3）を加え，本年4月から合計77ヶ所のJOMOステーションでバイオガソリンを取り扱うこととなります。

※バイオガソリン取扱店の詳細はWebサイト（<http://www.j-energy.co.jp/station/ss/>）をご覧ください。

以上

お問い合わせ先
総務人事部(広報担当)【松下，武田】
TEL：03(5573)6100 FAX：03(5573)6784
E-mail：a083@j-energy.co.jp